

# SMAO

## S5 ドローン

### 取扱説明書 保証書付

ご使用前に必ずお読みください

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくため、お使いになる前に必ず本書をよくお読みください。お読みになった後は、お買い上げ時のレシートとともに大切に保管してください。

#### もくじ

安全に正しく ご使用いただくために	2
内容物を確認する	5
各部のなまえ	6
本体	6
コントローラー	6
お使いになる前に	7
バッテリーを充電する	7
本体を準備する	8
コントローラーを準備する	10
スマートフォンアプリで さらに楽しむ	11
操作画面の見かた	12
操作してみよう	13
飛行前の準備	13
基本的な操作	14
その他の操作	15
おもな仕様	18
故障かな?と思ったら	19
保証書	20

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

# 安全に正しくご使用いただくために

- ご使用の前に、本項をよくお読みになり、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**⚠ 警告** 誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

**⚠ 注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

## 取り扱いについて

### ⚠ 警告

- 本製品を3歳未満のお子様と与えたり、近くに放置したりしないでください。部品などを誤飲した場合、窒息等の危険があります。

### ⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は14歳以上です。対象年齢未満のお子様と本製品を与えたり、本製品を使用させないでください。また、対象年齢未満のお子様の近くで使用しないでください。

## 本体、コントローラーについて

### ⚠ 注意

- ご使用の前に必ず、本体およびコントローラーに破損している箇所がないか確認してください。破損した状態では絶対に飛行させないでください。
- 本体やコントローラーを分解・改造しないでください。また、すき間などから異物を入れないでください。
- 誤動作を防ぐため、電源は必ず飛行させる直前に入れ、それ以外のときは必ず電源をお切りください。

- 本製品は送受信機に2.4GHz帯の電波を使用しています。無線LANや携帯電話等と干渉するおそれがあります。飛行させる際は周囲に電波干渉のおそれがあるものがないか確認の上、飛行させてください。

## 飛行について

### ⚠ 注意

- 飛行させる際は、関連法案を遵守し、飛行させてください。
- 飛行中は機体から目を離さないでください。
- 飛行中に周囲の人が機体に近寄らないように注意してください。また、人に近づけたりしないでください。
- プロペラは高速で回転するため、目に接触すると失明等の危険性があります。飛行させる範囲に人がいないことを確認してから操縦してください。
- プロペラに指や髪の毛、衣服等が巻き込まれないようご注意ください。
- 操作ミスによる墜落や衝突で破損した場合、修理費用はお客様のご負担になります。飛行中または落下等による、器物の破損や人身への事故の補償は一切致しません。また飛行された後の本体の破損等は保証対象外となります。

- 本製品は屋内での使用を想定しております。屋外での使用はしないでください。
- 扇風機やエアコン等、風を発生させる機器のそばで使用しないでください。機体が風の影響を受け、正常に飛ばないおそれがあります。また、部屋の窓は閉めてください。
- 飛行中に本体やプロペラから異音等の異常が発生した場合は、速やかに着陸させ、電源をお切りください。
- 飛行前、飛行後は必ず、本体が正常に飛行できる状況であるか、おもに以下の点について確認してください。
  - ・プロペラにゆるみやガタツキ、歪み等がないか
  - ・本体に傷やヒビ、歪み等がないか
- プロペラには形状の異なる2種類（A・B）があります。本体の取付位置およびプロペラの刻印をよく確認の上、正しい位置に取り付けてください。正しく取り付けられていないと正常に操作・飛行できません。

## バッテリーについて

### ⚠ 注意

- 本製品はリチウムポリマー電池を使用しています。誤った取り扱いをすると大変危険です。本項をよくお読みになり、注意事項に従ってください。
- 充電をしたまま長時間その場を離れたり、外出等をしないでください。過充電となった場合、発熱や破裂、発火等のおそれがあります。
- 火気の近く、高温多湿となる場所、直射日光の当たる場所、車中等での充電・保管はしないでください。
- 充電ケーブルのコネクタは正しい向きで挿し込んでください。挿入方向を誤ると、バッテリーのショートによる破裂や発火、液漏れの原因となります。
- 充電中に異常な発熱、バッテリーの膨張、発煙等の異変が発生した場合は、速やかに充電を中止してください。

- 繰り返し充電する場合は、使用後 30 分程度の時間をあけ、バッテリーが冷めてから充電を行ってください。
  - バッテリーをショートさせたり、分解・改造したり、水や火の中に入れる等の行為は絶対にしないでください。
  - 充電の際は、必ず本製品に付属の充電用 USB ケーブルをご使用ください。
  - 冬季など気温の低いときは、充電電池の性能が低下する場合があります。
  - バッテリーを廃棄する際は、お住まいの自治体の廃棄物処理方法に従ってください。
  - 充電電池は消耗します。充電や使用方法によって、劣化しやすくなります。以下の点にご注意ください。
    - ・電池残量が十分にある状態で満充電を繰り返すと劣化を早める原因となります。
    - ・電池残量なしの状態（本体が動作しない程度消費している状態）での放置はしないでください。
- 長期間（半年以上）お使いにならない場合、電池特性を維持するため半年に一度は満充電することをおすすめします。電池残量なしの状態で長期間放置すると、充電できなくなる場合があります。

## 使用電波について

- 本製品の電波周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯では、医療機器・電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
  - ・本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
  - ・万一、本製品と他の無線局との間で有害な電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに使用場所を変更するか、使用を停止して

# 安全に正しくご使用いただくために（つづき）

ください。

- ・電子レンジ、デジタルコードレス電話機、その他2.4GHz帯の電波を使用する機器（無線LAN、Bluetooth®対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）の近くで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなる場合があります。そのような場合は本製品の使用場所を変更するか、他製品の電源をお切りください。
- 本製品は電波法に基づく工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造することは電波法により禁止されています。

## 本製品で撮影する画像・映像について

- プライバシーを侵害する画像・映像の撮影は法的に禁止されています。録画の有無に関わらず、飛行させる場合は十分ご注意ください。
- 本製品により撮影された画像、映像を開示・公開したり、インターネット上に配信する際は、第三者の知的財産権・肖像権等を侵害しないよう十分ご注意ください。
  - ※撮影、記録された映像の開示・公開、インターネットでの配信はあらかじめ本人の承諾を得ることが必要となり、本製品を運用する方の責務となりますのでくれぐれもご注意ください。
  - ※ドローンによる撮影や、撮影映像のインターネット公開に関する注意事項については、総務省の「『ドローン』による撮影映像等のインターネット上での取扱いに係るガイドライン」を参照してください。
- 公序良俗に反する内容の撮影は行わないでください。

## その他ご確認いただきたいこと

- 本製品は飛行時の状況や操作・操縦ミスなどにより、他人にケガをさせたり、器物を壊す、傷つけるなどの予期せぬ事故が起こる可能性もあります。  
お客様が事前に賠償責任保険などにご加入の上、飛行させることをお勧めいたします。詳しくは一般の保険会社にお問い合わせください。

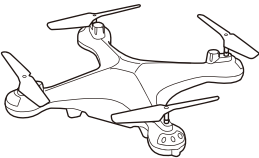

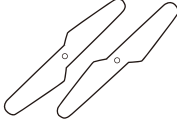
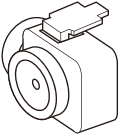
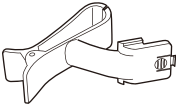


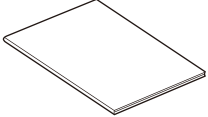
## 免責について

当社はいかなる場合においても以下に関する一切の責任を負いません。

- 本書に記載の注意事項を守らずに生じた損害、事故、故障、破損等
- 操作ミスにより生じた損害、事故、故障、破損等
- スマートフォンアプリの使用中に操縦者の不注意により生じた損害、事故、故障、破損等
- 本製品の付属品以外の機器・装置等を組み合わせて使用したり、本製品専用アプリ以外のアプリを使用したことにより生じた損害、事故、故障、破損等
- 本製品により撮影された画像、映像が何らかの理由により公となり、その結果、被写体となった個人または団体などによる、プライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレーム等

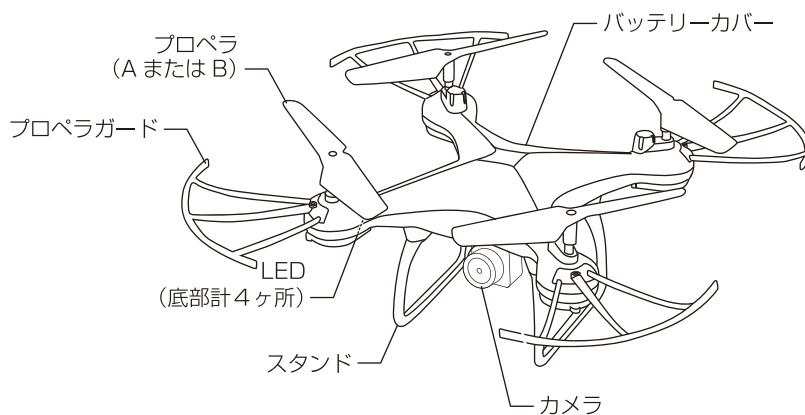
# 内容物を確認する

以下の内容物が揃っているか確認してください。

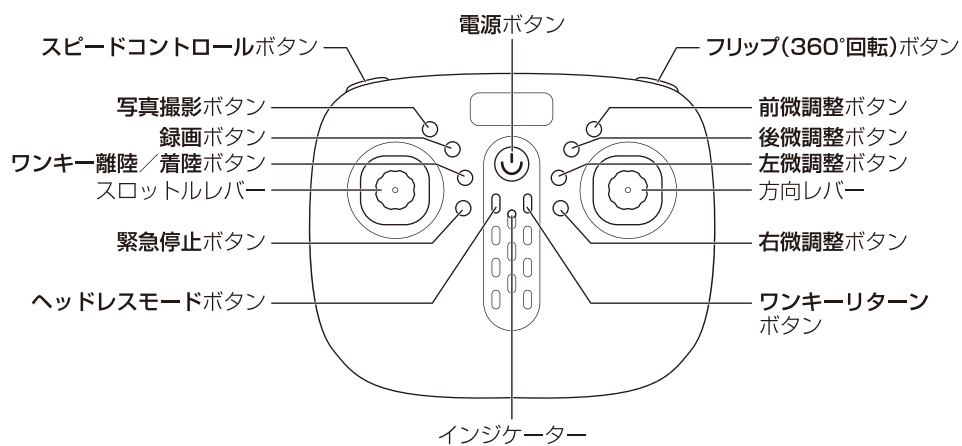
		
本体 【1個】	コントローラー 【1個】	プロペラガード 【4個】
 (プロペラガード用)  (スタンド用)		
プロペラガード用ネジ・ スタンド用ネジ 【各4本】	スタンド 【2個】	プロペラ (A・B) 【各1個】
		
カメラ 【1個】	スマートフォンホルダー 【1個】	バッテリー 【1個】 ※ あらかじめ本体内部に取り付けられています。
		
充電用 USB ケーブル 【1個】	ドライバー 【1本】	取扱説明書 (本書) 【1部】

# 各部のなまえ

## 本体



## コントローラー



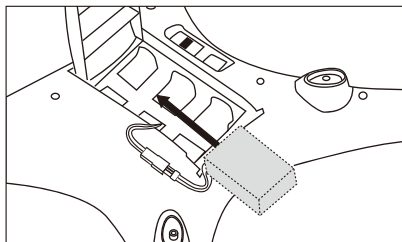
# お使いになる前に

## バッテリーを充電する

- 1 本体底面後部にあるバッテリーカバーを、矢印の方向に軽く押し上げるようにして開きます。

**✓ココを確認!**

- ・バッテリーカバーは本体からはずれません。

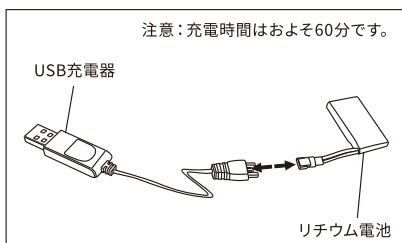


- 2 バッテリーを取り出し、コネクタ部を持ってはずします。

**! ご注意**

- ・バッテリーをはずす際は、ケーブル部を持って引っ張らないでください。断線などの原因になります。

注意：充電時間はおよそ60分です。

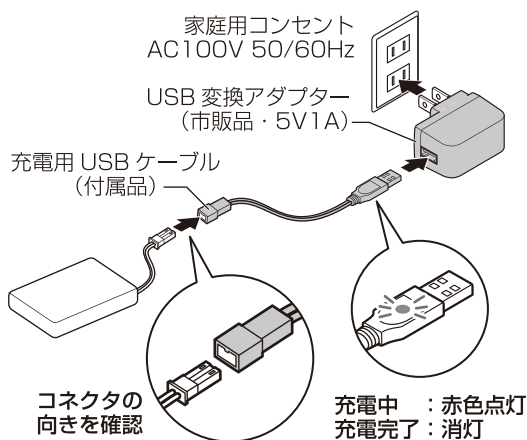


- 3 充電用 USB ケーブルのコネクタにバッテリーのコネクタを接続し、USB 変換アダプター(5V1A・市販品)を家庭用コンセントに接続します。

**✓ココを確認!**

- ・接続の際はコネクタの向きを確認してください。

充電用 USB ケーブルにはインジケータが内蔵されています。充電中は赤色点灯、充電が完了するとインジケータが消灯します。



充電が完了したら充電用 USB ケーブルからバッテリーを取りはずし、バッテリーを元通り本体に接続し（コネクタ向きに注意）、バッテリーカバーをしっかりと閉じてください。

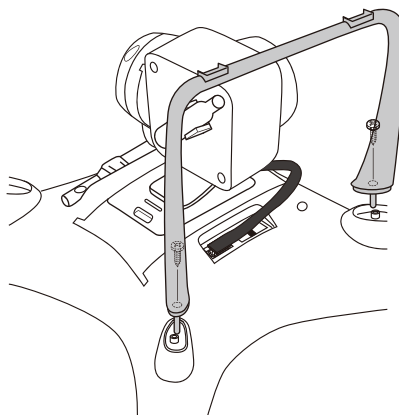
# お使いになる前に (つづき)

## 本体を準備する

### スタンドを取り付ける

スタンド（2個）を本体底面の取付位置にしっかりと差し込み、ネジ（スタンド用・各2本）で固定します。

※ 取り付けには付属のドライバーをお使いください。

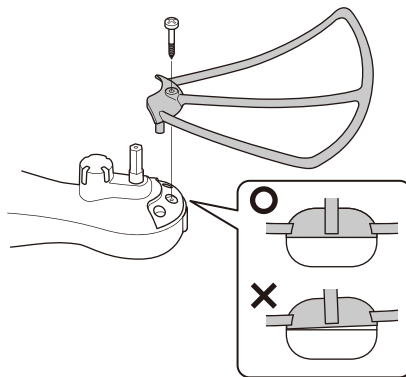


### プロペラガードを取り付ける

プロペラガード（4個）を本体の取付位置にしっかりと差し込み、ネジ（プロペラガード用・各1本）で固定します。

#### ✓ココを確認!

- ・ プロペラガードと本体との間にすき間がないよう、しっかりと差し込んでください。
- ・ 取付に使用するネジは非常に小さいため、なくさないようくれぐれもご注意ください。



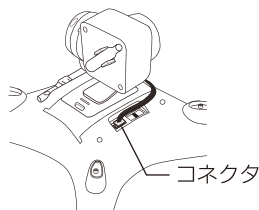
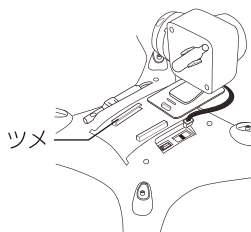


## カメラを取り付ける

- 1 本体底面のカメラ取付位置にカメラのマウント部を図の向きで差し込み、ツメで保持されるまでカメラをスライドさせます。
- 2 カメラのコネクタを本体底面のコネクタに合わせて、しっかり奥まで差し込みます。

### ✓ココを確認!

- ・ コネクタを挿入する際は、コネクタの向きを間違えないよう十分確認してください。



### カメラをはずすときは…

カメラのケーブルコネクタを本体からはずしてから、ツメを押し下げながらカメラをスライドさせてはずします。

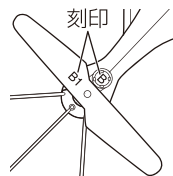
カメラの映像をお楽しみいただくには、お手持ちのスマートフォンまたはタブレットに、専用のスマートフォンアプリをインストールする必要があります。(➡ 11 ページ)

## プロペラを交換するとき

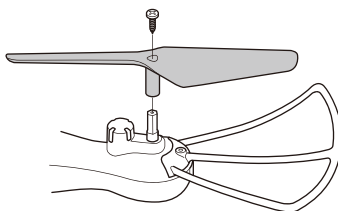
本製品にはあらかじめプロペラが取り付けられています。破損した場合など、付属のプロペラに交換するときは以下の手順で行います。

### ✓ココを確認!

- ・ プロペラには A・B の 2 種類があり、それぞれ取り付ける位置が決まっています。本体各取付位置およびプロペラの刻印を確認し、取付位置を間違えないよう十分確認してください。



- 1 プロペラが回らないよう指でおさえながら、プロペラを固定しているネジ (1 本) をはずし、プロペラを取りはずします。
- 2 プロペラと取付位置の各刻印を確認してから、プロペラをしっかりと差し込み、はずしたねじで固定します。



# お使いになる前に (つづき)

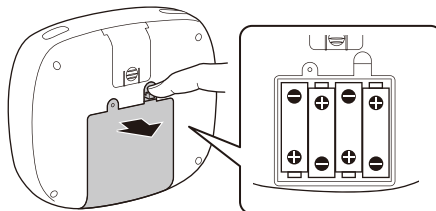
## コントローラーを準備する

### 電池を入れる

コントローラー背面のバッテリーカバーをツメをおさえながらはずします。単3形乾電池（市販品）×4本を図の向きに入れ、ふたを元通り閉めます。

#### ✓ココを確認！

- ・ 電池はプラス・マイナスの向きを間違えないよう十分確認してください。

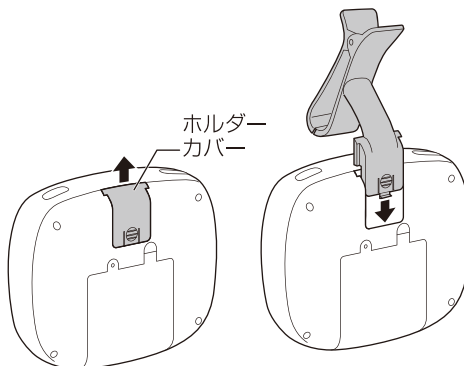


### スマートフォンホルダーを取り付ける

コントローラーの背面上部にあるホルダーカバーのツメをおさえながら上方にスライドさせて取りはずし、スマートフォンホルダーを取り付けます。



取り付けイメージ



ホルダー  
カバー

## スマートフォンアプリでさらに楽しむ

本製品には専用のスマートフォンアプリ「SMAO S」があります。  
本製品はアプリを使用せずにお楽しみいただくこともできますが、お手持ちのスマートフォンやタブレットに専用アプリをインストールすれば、スマートフォンやタブレットを使用して本製品を操縦できるほか、動画や静止画を撮影するなど、カメラの映像をお楽しみいただくことができます。

専用アプリは以下の機器でお使いになることができます。

- ・ iPhone® または iPad®
- ・ Android™ スマートフォンまたはタブレット

### アプリをインストールする

お使いになるスマートフォンやタブレットに、専用アプリ「SMAO S」をインストールします。

※ App Store、Play ストアで「SMAO S」と入力して検索し、画面に表示される指示に従いアプリをインストールしてください。

- ※ 専用アプリの内容は予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
- ※ アプリの操作方法についてはアプリの「HELP」をご参照ください。「HELP」はアプリ起動後に表示される画面の左下にある「HELP」をタップすると表示されます。
- ※ OS が対応していても、お手持ちの機種によっては正常に動作しない場合があります。アプリをインストール後、必ず事前に動作確認を行ってください。
- ※ 製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

### Wi-Fi 接続する

本製品とスマートフォン・タブレット間は Wi-Fi で接続します。  
接続は以下の手順で行います。

- 1 本製品の電源を ON にします。(➡ 13 ページ)
- 2 スマートフォン・タブレットの Wi-Fi 設定画面を開き、「SMAO-S-720-XXXXXX」を選んで接続します。
  - ※ 表示されない場合は再スキャンを行ってください。また、本体にカメラが確実に接続されていることを確認してください。
- 3 アプリを起動すると以下の画面が表示されますので、画面右下の「Play」をタップすると、操作画面が表示されます。(➡ 12 ページ)



# お使いになる前に (つづき)

## 操作画面の見かた



- |   |                    |
|---|--------------------|
| 1.タイトル画面へ戻る                                     | 13.コンパス校正          |
| 2.静止画撮影   | 14.宙返り             |
| 3.動画撮影  | (飛行中にタップすると宙返りします) |
| 4.撮影画像の再生                                       | 15.トラッキング飛行        |
| 5.スピードコントロール                                    | 16.音声操作            |
| 6.ホバリング   | 17.緊急停止ボタン         |
| 7.Gravity Sensing modeコントロール<br>(スマホを傾けて操作します。) | 18.左スティック          |
| 8.コントロールを非表示/表示にする                              | 19.右スティック          |
| 9.設定  | 20.前/後微調整          |
| 10.カメラ画像の上下反転                                   | 21.旋回微調整           |
| 11.VRモード(ゴーグル使用)                                | 22.左/右微調整          |
| 12.ヘッドレスモード                                     | 23.自動離陸ボタン         |
|   | 24.自動着陸ボタン         |

※20、21、22の微調整につきまして、タップするごとに1メモリ動きます。  
中央でビープ音が鳴ります。

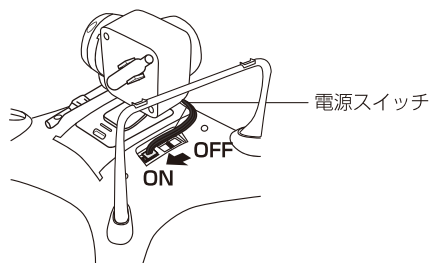
# 操作してみよう

## 飛行前の準備

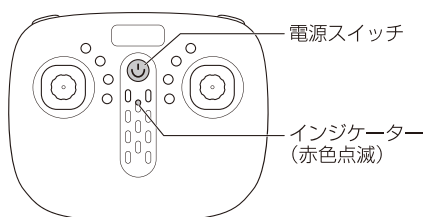
●この操作は、お使いになるたび（電源を入れるたび）毎回必要となります。

### 準備1 電源を入れ、本体とコントローラーをペアリングする

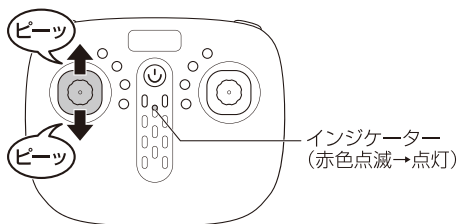
- 1 本体底面の電源スイッチを ON にします。  
本体底部の4ヶ所のLED（赤色・青色各2灯）  
が点滅します（ペアリング待機状態）。



- 2 コントローラーの電源スイッチを ON にします。  
「ピッ」と音が鳴り、インジケータが赤色点滅  
します（ペアリング待機状態）。



- 3 本体とコントローラーをペアリングします。  
コントローラーの左スロットルレバーを、上に  
1回、下に1回ずつ倒します。  
レバーを倒すたび「ピーッ」と音が鳴ります。  
本体のLED およびコントローラーのインジケータ  
が点滅から点灯に変わればペアリング完了  
です。

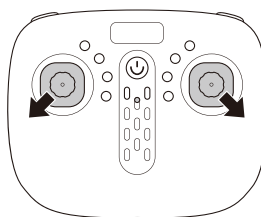


### 準備2 コンパス校正をする

本体とコントローラーのペアリングが済んだら、以下の操作でコンパス校正を行ってください。

コントローラーの左スロットルレバーを左下に、右  
スロットルレバーを右下に、同時に1回倒します。

本体底部の4ヶ所のLED（赤色・青色各2灯）が  
早い点滅を行い、その後点灯に変われば校正完了で  
す。

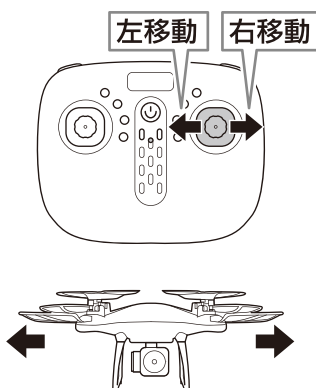
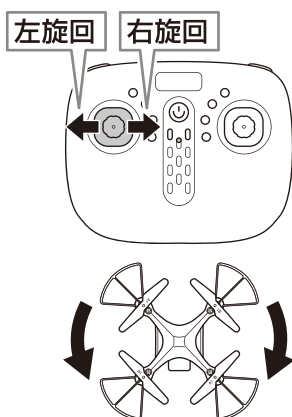
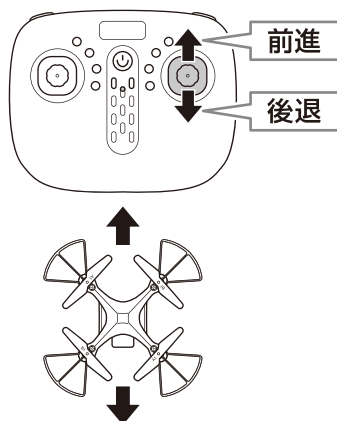
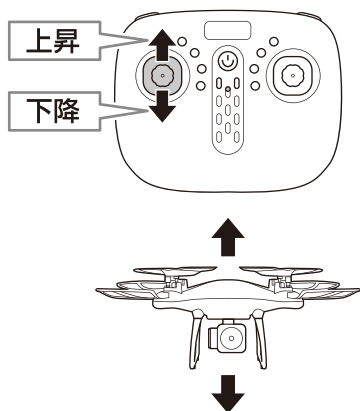


# 操作してみよう（つづき）

## 基本的な操作

### ✓ココをチェック！

- ・ 操作は周囲に障害物等のない、広い場所で行ってください。
- ・ 落下、衝突などを防ぐため、操作はゆっくりと行ってください。



### バッテリー残量について

バッテリー残量が少なくなると、本体底部の4ヶ所のLED（赤色・青色各2灯）が点滅してお知らせします。飛行中の場合は飛行を終了してバッテリーを充電してください。（→7ページ）

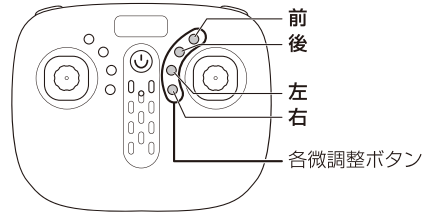
## その他の操作

### 微調整をする

飛行中の動作（前進／後退、左旋回／右旋回、左移動／右移動）において傾きがある場合は、前・後・左・右の各微調整ボタンを押して微調整を行ってください。

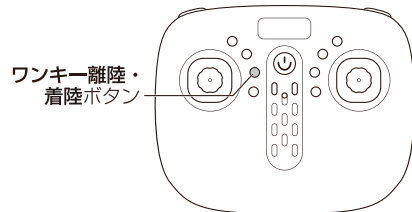
#### ■微調整のしかた（例）

前に傾いている場合は、**前微調整**ボタンを押して調整します。



### ワンキー離陸・着陸ボタンを使う

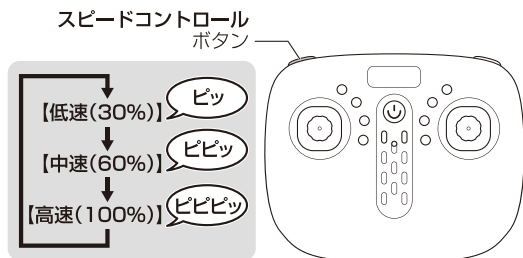
ボタンを押すだけで自動で離陸・着陸できます。  
**ワンキー離陸・着陸**ボタンを押すと自動で離陸します。  
離陸後は各種操作を自由に行うことができます。  
飛行中に押すと、自動で着陸します。



### スピードコントロール

飛行速度は【低速（30%）】【中速（60%）】【高速（100%）】の3段階あります。

スピードコントロールボタンを押すたびに、ピープ音とともに右図のように切り替わります。

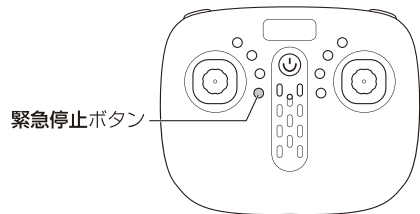


### 緊急停止ボタンを使う

飛行中に操作ができなくなった等の緊急時には、**緊急停止**ボタンを押すと、本体がすべての動作を強制的に停止します。

#### ！ ご注意

・緊急停止ボタンを押すと、本体はすべての動作を停止し、そのまま落下しますので、付近に人がいないか、壊れやすいものがないかなど、十分ご注意ください。



# 操作してみよう (つづき)

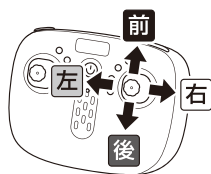
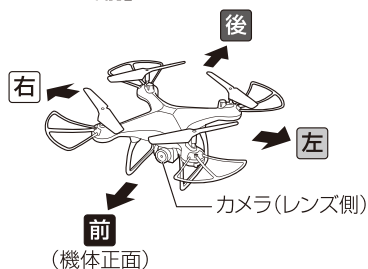
## ヘッドレスモード

通常の操作時は、方向レバーの前・後・左・右は機体の向き（カメラのレンズ側が「前」）が基準になっています。つまり、方向レバーを前に倒すと、本体から見た前方向に進みます。

一方、ヘッドレスモード時は、機体の本来の向き（カメラのレンズ側が「前」）に関わらず、操縦者（コントローラー）の視点で見た前方が「前」になります。つまり、方向レバーを前に倒すと、操縦者から見た前方向に進みますので、直観的に操作を行いたい場合に適しています。

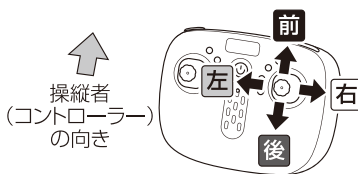
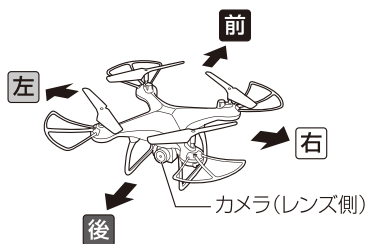
### 通常時

機体の方向を基準にして動作します。常に**機体正面(カメラのレンズ側)**が「前」になります。



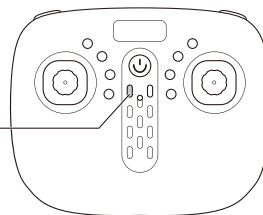
### ヘッドレスモード時

操縦者(コントローラー)の向きを基準に方向が決まります。



ヘッドレスモードボタンを押すたび、ヘッドレスモードと通常モードが切り替わります。

ヘッドレスモード  
ボタン

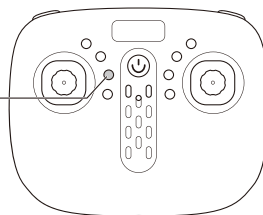


## ワンキーリターン機能

飛行中に**ワンキーリターン**ボタンを押すと、自動的に離陸時の場所に戻ってきます。

※ワンキーリターン機能で戻ってくる間は、方向キーで本体を左右方向に操作できます。ただし、前方向に操作した場合は、ワンキーリターン機能が解除されます。

ワンキー離陸・  
着陸ボタン





## フリップ (360°回転) モード

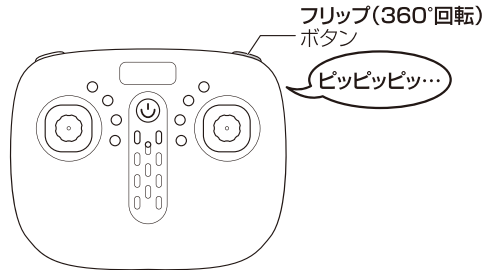
本製品は、簡単な操作でアクロバティックなフリップ (360° 空中回転) 飛行を行うことができます。

飛行中にフリップ (360° 回転) ボタンを押すとフリップモード (フリップ操作の待機状態) になり、“ピッピッピッ…”とビープ音が鳴り続けます。このとき方向レバーを前/後/左/右いずれかの方向に1回倒すと、その方向にフリップ (360° 空中回転) します。

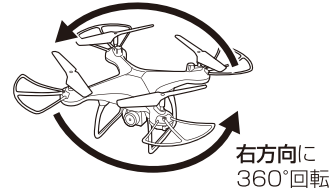
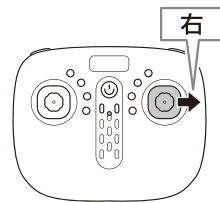
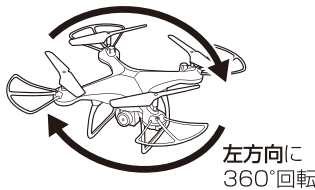
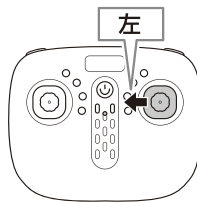
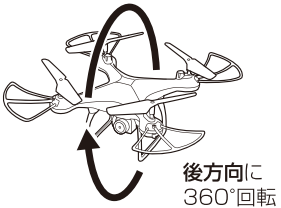
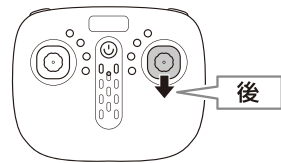
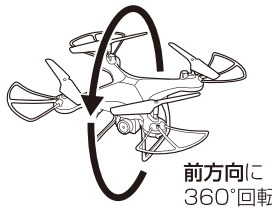
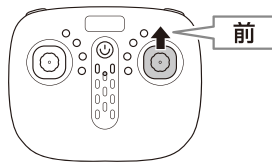
フリップ (360° 回転) ボタンをもう一度押すと、フリップモードが解除されます。

### ✓ココを確認!

- ・ 接触等による落下等を避けるため、天井および地面に近い位置でのこの操作を行わないでください。
- ・ バッテリー残量が少ないと、動作しない場合があります。



フリップモード(フリップ操作の待機状態)中に…



# 操作してみよう（つづき）

## カメラを使う

### ■ 静止画を撮影する

コントローラーの**写真撮影ボタン**を押します。

※ 本体のLED ランプが1回点滅します。

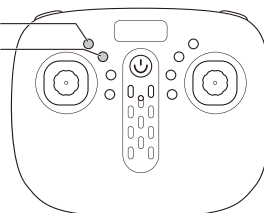
※ 写真撮影の合間は2秒以上空けてください。

### ■ 動画を撮影する

コントローラーの**録画ボタン**を押すたびに録画を開始・停止します。

※ 録画開始・停止時は本体のLED ランプが2回点滅します。

写真撮影ボタン  
録画ボタン



カメラの映像をお楽しみいただくには、お手持ちのスマートフォンまたはタブレットに、専用のスマートフォンアプリをインストールする必要があります。（➡ 11 ページ）

# おもな仕様

商 品 寸 法	27.5 × 27.5 × 11.5cm（プロペラガードを含む）
商 品 重 量	約 90g（プロペラガード含まない）
材 質	プラスチック
最 大 通 信 距 離	最大 100 m
バ ッ テ リ ー	3.7V リチウムポリマー電池（350mAh）
充 電 時 間	約60分
飛 行 時 間	約 6～8分

※ 外観および仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

# 故障かな？と思ったら

症 状	ここを確認	対処のしかた
本体のLED およびコントローラーのインジケーターが点滅し、操作しても反応しない	●本体とコントローラーがペアリングされていない	●本体とコントローラーをペアリングする
充電したバッテリーを接続しているが、操作しても反応しない	●本体とコントローラーがペアリングされていない ●バッテリーのコネクタの接続が不完全 ●コントローラーの電池が消耗している ●コントローラーの電池の極性（プラス・マイナス）が間違っている	●本体とコントローラーをペアリングする ●バッテリーを本体に接続し直す ●コントローラーの電池を新しいものに交換する ●コントローラーの電池の向きを確認し、正しい向きに入れ直す
スロットルレバーを操作してもモーターが動かない	●バッテリー残量が少なくなっている	●バッテリーを充電する
本体のプロペラは回転しているが飛ばない	●バッテリー残量が少なくなっている ●（プロペラを交換した場合）プロペラが正しく取り付けられていない	●バッテリーを充電する ●プロペラ、および本体プロペラ取付部にある各刻印が合っているか確認し、違っている場合は取り付け直す
飛行中に本体が振動する	●プロペラが変形している ●（プロペラを交換した場合）プロペラが正しく取り付けられていない	●プロペラを交換する ●プロペラ、および本体プロペラ取付部にある各刻印が合っているか確認し、違っている場合は取り付け直す
微調整しても本体が回転し、左回転・右回転の速度が違う	●プロペラが変形している ●（プロペラを交換した場合）プロペラが正しく取り付けられていない ●プロペラを交換する ●モーターが故障している	●プロペラを交換する ●プロペラ、および本体プロペラ取付部にある各刻印が合っているか確認し、違っている場合は取り付け直す ●修理を依頼する
本体が前後に傾く	●調整が不十分	●微調整を行う
本体が落下後、動作しなくなった	●落下の衝撃でバッテリーがはずれている	●バッテリーを接続し直す
飛行が安定しない	●落下等によりコンパスに誤差が生じている	●コンパス校正（13 ページ）を行う

# 保証書

- この保証書は、お買い上げ後に正常な使用状態で起きた故障について無償で修理、または交換することを保証いたします。
- 本製品の保証期間はお買い上げ日より6か月です。
- 誤った使用方法、落下、衝撃、圧迫による故障および損傷は保証範囲に含まれません。
- 本書記載の注意事項に反する場合は保証範囲に含まれません。
- 本保証書と購入履歴が分かるレシート、領収書は大切に保管してください。紛失された場合、保証期間中でも保証が受けられない場合があります。
- 製品使用時に飲料等の液体が浸入しないようご注意ください。液体が浸入した製品は不安定となり、修理できなくなる場合がございます。
- 本保証書は新品購入品に対して有効です。個人売買、ネットオークション等にて入手された製品については保証範囲に含まれません。
- 本保証は製品についてのみ有効です。本製品による損害につきましては一切保証致しかねます。

品名	<b>SMAO S5 ドローン</b>
保証期間	ご購入日より <b>6ヶ月間</b>

※お買い上げ日		年	月	日
※お客様	お名前 <span style="float: right;">様</span>			
	ご住所			
	電話	(	)	
※販売店	住所・店名			
	電話	(	)	

※ 印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。